

学校名 里小学校 校長名 永野 俊也

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)		
			段階	人数	平均	段階	人数	平均
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)		
			対策・改善点			主な意見		
			段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	3	3.2	A	12	3.6
B	5	B	8					
C	1	C	0					
D		D	0					
・学校便りやPTA総会、ホームページ等で常時伝えている。			・学校だよりで十分伝わっている。					
2	(1)	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)		
			対策・改善点			主な意見		
			段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	1	3.1	A	9	3.5
B	8	B	11					
C		C	0					
D		D	0					
・日々の学習や各検査への取組・分析をもとに繰り返し指導を行っている。			・十分に伝わっている。					
3	(2)	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)		
			対策・改善点			主な意見		
			段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	6	3.7	A	15	3.8
B	3	B	5					
C		C	0					
D		D	0					
・日々の学習や、行事等を通じて、主体的に楽しく取り組めるように工夫している。			・元気に生活している様子が伺える。					
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)		
			対策・改善点			主な意見		
			段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	5	3.6	A	11	3.6
B	4	B	9					
C		C	0					
D		D	0					
・月1回のいじめアンケートや職員連絡会等で共通理解を図っている。			・取り組んでいる。					
5	(3)	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)		
			対策・改善点			主な意見		
			段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	5	3.6	A	12	3.6
B	4	B	8					
C		C	0					
D		D	0					
・継続した交通安全指導や、各種避難訓練等を行っている。								
6	(4)	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)		
			対策・改善点			主な意見		
			段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	2	3.2	A	8	3.4
B	7	B	12					
C		C	0					
D		D	0					
・教育相談等で保護者とのよい関係を築けている。			・地域との連携を密にしたい。					
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)		
			対策・改善点			主な意見		
			段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	5	3.6	A	12	3.6
B	4	B	8					
C		C	0					
D		D	0					
・校庭クリーンデーでの教児一体となった清掃・緑化活動に努めている。			・整理整頓されている。					
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)		
			対策・改善点			主な意見		
			段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	5	3.6	A	13	3.7
B	4	B	7					
C		C	0					
D		D	0					
・月に一回安全点検を全職員で行い、改善箇所については対応している。			・定期点検がされている。					
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)		
			対策・改善点			主な意見		
			段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	3	3.3	A	8	3.4
B	6	B	12					
C		C	0					
D		D	0					
・学校便り等で全体的な傾向を示し、個別にも保護者にお伝えしている。			・知らされている。					
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)		
			対策・改善点			主な意見		
			段階	人数	平均	段階	人数	平均
			A	7	3.8	A	13	3.7
B	2	B	7					
C		C	0					
D		D	0					
・奉仕作業等、保護者、地域には多くの協力・支援をいただいている。			・地域の支援がほしい。					

学 校 名
里小学校

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約)			対策・改善点	学校関係者評価委員による評価(集約)			主な意見
			段階	人数	平均		段階	人数	平均	
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践され、子供たちの姿として現れている。	A	1	2.9	・さらに、成果のあがるよう、研修内容等、改善していく必要がある。	A	8	3.4	・もう少し交流がほしい。
			B	5			B	12		
			C	2			C	0		
			D				D	0		
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	A	2	3.0	・予算減額されたので、活動内容をさらに工夫する必要がある。	A	9	3.5	
			B	3			B	11		
			C	2			C	0		
			D				D	0		
13	(6)	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	A	2	3.1	・小中で連携できる部分はないか検討し、充実を図っていきたい。	A	8	3.4	
			B	4			B	11		
			C	1			C	1		
			D				D	0		
14	(2)	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	A	2	2.8	・いつでも自分からあいさつできるように指導していく。	A	9	3.3	・子供たちからのあいさつがほしい。
			B	3			B	7		
			C	4			C	4		
			D				D	0		
15	(8)	教育公務員としての職責感の高揚と服務規律の厳正確保に努めている。	A	5	3.6	・服務に関する研修等を行い、服務規律の厳正確保に努めている。	A	13	3.7	
			B	4			B	7		
			C				C	0		
			D				D	0		

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校教職員の評価を平均(小数第1位まで)

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均(小数第1位まで)

＜学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策＞

・英語教育に関して、小中でさらに連携できる方法を検討し、実践する。
 ・あいさつについては、登下校時に職員室前ではできているが、その他の場所や校外での自分から進んでのあいさつができていないので、どのような場面でも自分から進んであいさつできるような指導をする。